

枚方市広報アドバイザーが従事した職務の遂行に係る情報

議 題	定住促進・人口誘導に向けた広報課の情報発信について 市制施行 70 周年記念イベントについて 他部局からのPRに関する相談について 健康づくりの施策について など
日 時	平成 28 年 12 月 21 日（水） 14 時～17 時
場 所	第2委員会室
出席者	伊賀広報アドバイザー 市長公室参事 広報課長及び同課職員3人 健康部（保健所）情報発信リーダー 保健企画課職員5人
主な意見	<p><定住促進・人口誘導に向けた広報課の情報発信></p> <p>*枚方で子育てする魅力を伝えるリーフレット制作について 枚方市独自の取り組みを紹介することも大切だが、他市が実施している事業でも、あまり知られていない便利なサービスをPRすることで、魅力の発見につながることもある。</p> <p>*新たなメディアへの情報提供 広告掲載や取材を通じてつながりができたメディアの担当者に枚方市の情報を提供してはどうか。その媒体の掲載方針等に応じて、取り上げてもらいやすい情報を提供するとよいと思う。</p> <p><市制施行 70 周年記念イベント> 一般的にはイベント開催での周知・集客には費用が必要だが、イベントの内容がよければ、広報紙でのPRでも十分な集客は見込める。人を引き付ける目玉となるイベントを考えることが大切。</p> <p><他部局からのPRに関する相談></p> <p>*詐欺被害防止のためチラシデザインの改善について クレジット表記として担当課と警察署が同じ大きさと書かれているが、直接の連絡先となるのは警察ならば、連絡先の表現は検討すべき。</p> <p>*中学校給食の喫食率向上に向けたPR方法について 学期始まり（4月・9月）などにタイミングを意識すること、また、給食を申し込みたくなるきっかけを作ることが大切。ポスターを作るならば、季節感のあるメニューと連動させ、食べたいと思ってもらえることが大切。申し込み忘れを防ぐため、担任の先生に締め切り日を教室で周知してもらうよう頼むのも重要な手立ての一つ。</p> <p><担当課からアドバイザーへの相談希望があった健康づくりの施策></p> <p>*健康・医療に関する 24 時間電話相談の利用促進について 現在の利用状況を把握し、どの時間帯にどのような相談を増やしたい</p>

<p>主な意見</p>	<p>のか、方向性や目標を決めた方がよい。本来の目的は、電話件数を増やすことではなく、市民の疑問・不安を解消すること。電話に限らず幅広い対応を考えたほうがよい。</p> <p>*飲食店を通じたヘルシーメニューの提供について</p> <p>ヘルシーメニューや協力店舗を掲載しているパンフレット自体の価値を高めることも考えてはどうか。例えば、クーポンをつけると、パンフレットによる集客数がはっきりと分かり、動機付けにもなる。プレスリリースする際は、興味を引くようにタイトルを工夫し、枚方市の健康状況の背景を説明する資料等も添付するとよい。</p> <p>*企業の健康づくりを支援する取り組みについて</p> <p>登録企業を増やしたいのであれば、ホームページの充実よりも、直接企業にアプローチできるルートを考える方が効果的だと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>市長公室 広報課</p>